

## 目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA いわき経済同友会  
IWAKI

## 3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

10月号 / 2014年10月1日発行

第2グループ会 カジノ協議会サポート室 合同

## 統合型観光リゾート(IR) ～その可能性と課題～

大阪商業大学・総合経営学部教授 アミューズメント産業研究所長 講師 美原 融氏

■9月30日(火)18:00～

会場/建設会館5F大会議室



統合型観光リゾート(IR)～その可能性と課題～について、第2グループ会・カジノ協議会サポート室合同により勉強会を開催した。寺主代表幹事より、今回の開催にあたっていわき経済同友会が4年前より進めてきた、IRの背景と目的について説明があり、福島県そしていわきにとっては観光交流人口の拡大を進めるには、IRの重要性について説いた。

美原先生は2回目の講師を務めて頂きました。また今回は特に、いわき市議会議員の先生方と一緒に学ぶとして、いわき市議会議員 根本様はじめ12名の議員の方々の出席のもと勉強会を開催することができた。

## ●第1部

大阪商業大学教授・アミューズメント研究所所長 美原先生による基調講演。

基調講演テーマ「統合型リゾート(IR)～その可能性と課題」

・今年中にIR推進法が成立し、一年以内にIR

実施法ができる。すでに、内閣官房に20名の特命担当審議官を配置し準備室を設置。

- ・法案には、カジノの健全性、安全性を担保し、国民の懸念を払拭するために透明、公正、癒着や腐敗、利権を生じさせない、公的主体ではなく民主導の施行、不正を防止し、弱者を保護する事に配慮した設計。
- ・区域数・施設数に関しては、地域間の公平性を担保する(チャンスは平等)しっかりとした検討・準備と合意形成がなければ実現しにくい前提をとる。
- ・IRの施設はすべて民設民営である。税金は使わない。
- ・立候補は行政が国に対して行い、国が地域を指定する。

## ●第2部 市議の皆様との意見交換会

- ・同友会会員側から：是非前向きにIRについて理解していただき、地域活性化の為に何とか立候補を！
- ・根本議長：難しい問題なのでこれからも一緒に勉強を継続したい。

# IR(統合型リゾート)とは？

～民主導による観光開発・地域開発の一つの手法～

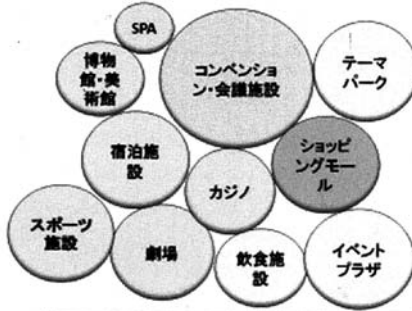
## IRとは？：機能から考える

統合型リゾート(Integrated Resort)のこと ～一体化した機能～



- 様々な機能を兼ね備えた都市型のリゾート複合観光施設。
- 人を集め、賑わいを創り、消費を促す非日常的空間。
- 楽しむ、遊ぶ、仕事する等多様な機能の集積が、多様な集客を可能にする。

## IRとは何？：施設から考える



- 都市を代表する何処にもないユニークな高規格施設
- 行ってみたい施設、楽しそうな施設、様々な遊びや体験が選べる施設
- たくさんの人が集い、楽しめる非日常的な空間と施設

民設民営を前提とする複合的かつ一体化した集客・観光施設

## なぜIRの中にカジノが？

IRは賛成、でもカジノ等はいらないのでは？

カジノは全体施設面積のわずか3～5%  
但し、集客と収益のエンジン 顧客を呼び込み、消費を促す仕掛け

観光振興・地域振興・地域再開発・地域活性化を実現できる効果的な政策的ツール  
国内外からヒト、モノ、カネを呼び込む起爆剤

## IR(統合型リゾート)の特徴とは？

再度まとめると…

- 魅力ある施設○  
巨額な投資、都市を象徴するアイコン的な施設、行ってみたい魅力ある施設群
- 魅力あるコンテンツ○  
多彩なサービス、多彩なアメニティーを提供できる一体化した施設
- 高い集客力○  
話題性非日常性、遊び・仕事・会議・宿泊等様々な機能の集合化による集客
- 集客と消費のシナジーを促す仕組み○  
ハイエンドノ顧客層を引き寄せ、高い消費を促す高規格施設

### 百聞は一見にしかず

総理も海外のIRを見学…(5月30日:シンガポール)

- ・「初めて視察したが、私のイメージはだいぶ変わった。世界からの観光客を1000万人から2000万人に増強していく目標を、2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに達成したいと思うが、こうした施設は日本の成長戦略の目玉になる」
- ・「カジノを導入するかどうかではなく、日本の魅力をよりパワーアップするために何をすべきか。世界から人を呼ぶための競争力を上げるためにどうするべきかという観点から検討を進めてもらいたい」



ショッピングモール

税金を投入しない民設民営の開発事業。  
想定される大きな経済効果  
(増収増、雇用増、地域振興、観光振興、これらがもたらす地域活性化)

### コンベンション施設

組織的なビジネスman語義：4万5000人をホストできるコンベンション施設

- ・ 5階建て
- ・ 12万㎡のMICE空間
- ・ 2000展示ブース
- ・ 250会議室

コンベンション施設内の最大空間(4000人が着席で夕食をとることが可能)



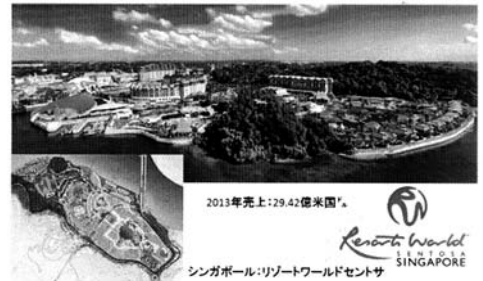
アジア最大のホールルーム(コンベンションセンターの最上階)



シンガポールMBS

### テーマパーク型統合型リゾート

もう一つある徹底的に家族や子供たちにフレンドリーな統合型リゾート



2013年売上:29.42億米ドル



シンガポール・リゾートワールドセントサ





## 9月通常例会

■9月16日(火)19:00～ 会場/建設会館5F大会議室

### テーマ「小名浜港の歴史について」

講師 常任幹事 猪狩 正明氏

今回の9月例会は、常任幹事の猪狩正明様より小名浜の歴史についてお話を頂きました。

猪狩様は、3代目代表幹事を務められた方であり、いわき経済同友会のチャーターメンバーで発会当時からの活動の話をはじめ、小名浜港に関わってきた事業についてもお話をされました。小名浜港の歴史は、安土桃山時代までのぼり江戸時代、明治、昭和の変遷について詳しく1時間にわたりお話をされました。当時の反省録により多くの困難を乗り越えてきた地域である事についても、これもまた詳しくお話されました。

特に、昭和39年常磐、郡山が新産業の指定を受け、港湾の周辺に臨海工業地帯が形成され、工業港としての役割を確立した件、昭和61年いわき経済同友会が設立され、時期を同じくして小名浜港が研究テーマになったお話、さらには港の先進地視察として、青森・八戸・門司・下関・横浜・新潟・ナホトカ(ロシア)の視察を重ねてきた。平成12年にその報告書をまとめあげた。その中で、1.ゾーニングの明

確化、1. 1・2号埠頭の性格、報告性の明確化、3. トレードセンターの整備、4. 配送センターの立地場所の再検討、5. 栃木県との連携を強めアクセス道路の整備、6. 常磐道と直結する道路、7. 東北の他の港との連携、東南アジアの航路の充実、8. 小名浜港の特別自由港への格上げの8つの提言をした、お話をされた。

ヒベリカムが贈られました

◆  
誕生月プレゼント

大和田宏さん(9月9日生)  
根本百代さん(9月22日生)  
寺主君男代表幹事



## 9月グループ会報告

### 関税特区研究グループ会

9月グループ会は講師都合により10月7日開催となり9月度は未実施となりました。

### まちづくり観光グループ会

■日 時 9月30日(火曜日)18:00～  
■場 所 建設会館5F

いわきの今後の観光戦略として、講師に大阪商業大学教授であり、アミューズメント産業研究所所長美原融教授に「総合型リゾート(IR)～その可能性と課題」について講演を頂き、根本市議会議長を始め市議の皆様12名と会員19名により、意見交換を行いました。

- IR推進法は時間の問題で可決、成立し、IRの実現を期す制度的枠組みも時間の問題で実現する。
- 大きな議論が起こる。地域間における誘致活動が活性化する。IRを考えることは、地域をどうしたい

かを地域の人が考えること。(地域づくり、町づくりの一つの手法)

- 区域提案ができるのは、地方公共団体のみ。(民ではない) 地方公共団体が地域の、中長期整備計画・観光政策・産業政策の中でIRを位置づけ、地域がどうあるべきか、何を実現したいのかを明確に位置づけることが、全ての提案の前提。
- 国により、「区域指定」を受ける事が、IR誘致の前提になる。国に対する提案に際しては、議会・行政・地域社会の合意形成が要件になる。

### スポーツ交流グループ会

■日 時 9月24日(水曜日)  
■場 所 グランディ那須白河ゴルフクラブ

恒例となった会員増強委員会との合同事業で、全会員対象のゴルフコンペを開催しました。開催場所は、7月にダンロップ・スリクソン福島オープンが行われた「グランディ那須白河ゴルフクラブ」です。

天候にも恵まれて、参加会員が親睦を深めながら、楽しい一日を過ごせました。

優勝は松原茂さんでした。

## 資質向上研究グループ会

■日 時 9月27日(土曜日)18:00~  
 ■場 所 常陸大子方面

1. 西山荘は、約4万坪の敷地の中には、水戸徳川2代藩主光圀公の晩年を過ぎられた隠居所らしく、静寂の中にも風情を残した四季折々の趣は素晴らしいものでした。

2. 鷲子山上神社は、茨城・栃木両県の真上に鎮座する神社です。

勾配のきつい道を上り詰めると、807年(大同2年)創建の標高468mの霊峰に到着。この地方は、古くから(とりのこ)和紙の生産が盛んで、製紙・殖産信仰の地として参拝されていた。本殿・随神門は、茨城・栃木両県の県境にあり、両県から文化財指定を受けている珍しい神社です。

3. 馬頭・広重美術館…美術館とは思えない外観に戸惑いながら館内に入る。館内では、秋季特別展「北斎と広重、二大巨匠の名品展(前期)」葛飾北斎「富嶽三十六景」「諸国籠回り」等歌川広重「東海道五十三次之内」「富士三十六景」

等の名品展示に時間をわすれて素晴らしい芸術の世界を堪能しました。

4. 大子の「ゆばの里」にて、美味しい豆腐を頂きました。

5. 月待の滝(裏見の滝)下野宮近くの山間に、知る人は知る滝に参加者は、写真撮影。

滝の裏側からの景色も最高。滝からの帰路の坂道には、四苦八苦。

## いわきブランド研究会

■日 時 9月13日(土曜日)  
 ■場 所 小名浜アクアマリンパーク

カジキグルメサミット2014の開催

いわきの海の復興のシンボルとして、カジキを捉え、カジキの創作料理や魚食文化の普及を目指すカジキグルメサミット2014が9月13日14日の両日、小名浜アクアマリンパークで開催されました。開催セレモニーでは始めに武藤実行委員長の挨拶があり、カジキ料理普及への理解を訴えました。開催両日は絶好のイベント日和となり大勢の来客で賑わいました。

特設ステージではアクアマリンふくしまの安部義孝館長をパネリストに招いたシンポジウムも開催されカジキの生態やいわき沖の魚の特徴などを解説しました。また、ステージ前ではカジキの解体も実演され、テントではカジキの大鍋料理が1杯100円で提供されました。

今回は、キャンペーン新キャラクター「マーリン・トリトニー」のお披露目もあり、子供達も交えてイメージソングに合わせて「マーリンダンス」も初披露いたしました。

## FMいわき「いわき経済同友会だより」

【10月予定放送】

- ・10月6日 第1グループ 片平 正夫様
  - ・10月13日 第3グループ 吉村 義和様
  - ・10月20日 第4グループ 吉田 嘉徳様
  - ・10月27日 第2グループ 吉田 泉様
- ◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

# 10月例会・第1回臨時総会

会場/建設会館5F大会議室 日時 10月14日(火)

講師 東日本国際大学 経済情報学部長・教授 福迫 昌之氏  
 テーマ 「(仮)磐越自動車道沿線公開シンポジウムについて」

例 会 19:00  
 講 話 19:00  
 臨時総会 20:45  
 懇 親 会 21:00

# 11月通常例会

日時/11月27日(木)

会場/いわき市生涯学習プラザ4階

会 食 18:30 講 話 19:30  
 例 会 19:10 懇 親 会 20:50

講師 元 海上保安庁長官

現 日本空港ビルデング(株)取締役副社長 鈴木 久泰氏

テーマ 「広大な海を守る海上保安庁について」

懇親会 ラ・パリージャ  
 (会費:3,000円)  
 ティーワンビル1階

## いわき経済同友会 ご入会のお薦め

## いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F  
 TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211  
<http://www.seaiwaki.jp>  
 E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事  
 編集 情報委員会 委員長 小野英典  
 副委員長/坂本和久・田村慎太郎・馬場 学  
 山崎勇一郎